

新しい国民健康保険証は届きましたか

国民健康保険加入世帯に、8月1日(休)から使用できる被保険者証(水色)を、7月に簡易書留で送りました。該当者で、まだ届いていない人は、国保年金課へ連絡してください。

紙の保険証の交付を終了します

12月2日以降、紙の保険証は交付しません。詳細は改めてお知らせします。
※7月に簡易書留で発送した保険証は、12月以降も有効期限まで使用できます。

医療費の自己負担割合

病院などの窓口で国民健康保険被保険者証を提示すれば、医療費の一部を負担するだけで診療を受けることができます。

自己負担割合

<p>70歳～74歳までの人</p> <p>本人または同一世帯の70歳以上の国保加入者に市民税課税所得が年額145万円以上ある人</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">3割</p>	<p>就学児～70歳未満</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">3割</p>
<p>市民税課税所得が年額145万円未満の世帯</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">2割</p>	<p>未就学児</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">2割</p>

保険証が使えない場合

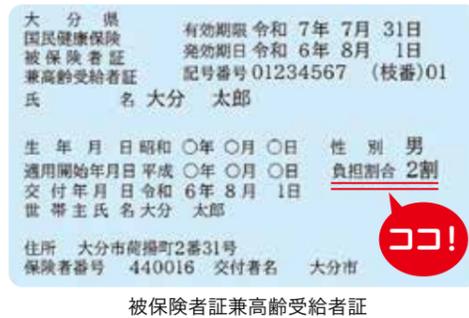
- 健康診断や人間ドッグ、予防注射
- 工作中的の病気やけが(労災保険の対象となるもの)

給付が制限されるもの

- けんかや泥酔などでのけが

70歳になると被保険者証兼高齢受給者証が交付されます

- 70歳～74歳までの人は、70歳の誕生日の翌月から(誕生日が1日の人は、その月から)自己負担割合が記載された「被保険者証兼高齢受給者証」が自動的に交付されます。
- 自己負担割合については、6年度(5年中)の市民税課税所得(課税標準額)に基づいて判定しています。



医療を上手に受けましょう

医療費の使い方を一人ひとりが考えることが大切です。

- かかりつけ医を持ちましょう。
- 時間外・休日受診はなるべく避けましょう。
- 重複受診や必要以上の転医はやめましょう。
- かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう。薬の重複や飲み合わせなどをチェックしてもらえ、薬歴を把握した上で助言が受けられるなど多くのメリットがあります。

国民健康保険のお知らせ

国保

いお
たお

国民健康保険(国保)は、加入者の皆さんがお互いに支え合う仕組みです。納付いただく国保料は、国保事業の最も重要な財源になっています。今回は、国保の給付事業や保健事業などについてお知らせします。後期高齢者医療保険に加入の人は、保険証郵送時にしおりを同封していただきますのでご確認ください。

国民健康保険課 ☎5377-5735

無料サービス優待施設

施設(団体)名	サービス期間
大分市歴史資料館	9月1日～29日
大分市美術館(常設展のみ)	
城島高原パーク	9月1日～30日
別府ラクテンチ	
九州自然動物公園アフリカンサファリ	9月9日～16日
大分マリンパレス水族館「うみたまご」	9月15日～21日
高崎山自然動物園	9月13日～30日
べっぴん地獄めぐり(別府地獄組合)	9月16日

割引サービス優待施設

施設(団体)名	サービス期間
県理容組合(組合加入店のうち♡ステッカーの店)	9月10日～17日
別府ロープウェイ	9月14日～20日
県美容組合(組合加入店のうち協力店)	9月15日～21日
別府タワー(海と山と湯のまち展望台、別府アートミュージアム)	9月16日・17日
大分市鍼灸マッサージ師会(会加入の鍼灸院の一部)	9月16日～18日*

※期間中、1回のみ利用可。

無料・割引サービス入浴施設

入浴施設名	サービス期間
別府市営温泉 田の湯温泉、不老泉、浜田温泉、永石温泉、浜脇温泉、海門寺温泉、堀田温泉、亀陽泉、竹瓦温泉、柴石温泉	9月13日～19日
別府温泉保養ランド	9月16日
別府温泉 杉乃井ホテル「棚湯」「アクアガーデン」	9月16日
明野アサヒ温泉	9月16日・17日*
丹生温泉 和みの湯	9月17日～20日*

※期間中、1回のみ利用可。

申込期間：8月1日(休)～15日(休)〈消印有効〉
申込方法：はがきに、住所、氏名、生年月日、電話番号、「希望のサービス」(①希望、「②希望」、「③両方希望」のいずれか)を記入し、長寿福祉課庶務担当班(〒870-8504 荷揚町2-31)へ。
その他：抽選結果は全員にお知らせします。当選した人は、送付された「サービス券」を当日必ずお持ちください。「サービス券」に指定時間を記載しています。

② あんまの無料サービス
県立盲学校の生徒による
日時：9月13日(金) 午前9時～午後0時10分
(午前8時50分～11時40分受付)
場所：県立盲学校(金池町三丁目)
定員：15人(多数時は抽選)

① あんまマッサージの無料サービス
市鍼灸マッサージ師会会員による
日時：9月8日(日) 午前9時30分～正午
(午前9時20分～11時30分受付)
場所：コンパルホール4階 集会所
定員：40人(多数時は抽選)

「敬老の日施設優待券」配布場所

- 長寿福祉課(本庁舎1階・第2庁舎2階)
- 各支所
- 各校区公民館
- 各校区公民館
- 各老人いこいの家
- 各地域包括支援センター
- 市社会福祉協議会(J:COM ホルトホール大分4階)

※施設により受付時間が異なりますのでご注意ください。



65歳以上の皆さん
(昭和34年9月15日以前に生まれた人へ)
各種団体のご厚意により、無料のサービスを受けることができます。

敬老

サービスをご利用ください

長寿福祉課 ☎5377-5679

70歳以上の皆さん(昭和29年9月15日以前に生まれた人)へ
「敬老の日施設優待券」を8月14日(水)から配布します。

市では、各種施設(団体)のご厚意により、施設利用の無料または割引サービスが受けられる「敬老の日施設優待券」を配布します。各配布場所に、該当者の年齢を証明するもの(運転免許証、健康保険証、長寿応援バス乗車証など)を持参し、お受け取りください(1人1枚限り)。
ご利用の際は、各施設の窓口で「敬老の日施設優待券」をお見せください。各施設のサービス内容・休館日は優待券をご確認ください。